

バス路線に関する「生活交通維持・確保計画」等について

千葉県バス対策地域協議会千葉分科会

乗合バス事業については、平成14年2月の改正道路運送法の施行に伴い、需給調整規制は廃止され、事業への参入・退出等の規制が緩和されました。

これにより、交通需要の少ない地方部における乗合バス路線については、不採算路線からの退出の加速が懸念され、地域住民の皆様にとって真に必要な生活交通の確保に支障を来たすことが危惧されています。

このため千葉県では、「千葉県バス対策地域協議会」を設け、さらに各地域に「分科会」を設けて地域のニーズに応じた具体的な生活交通確保のための方策を協議し、「生活交通維持・確保計画」等を策定することとしています。

このたび千葉分科会では、乗合バスを運行するバス事業者から今後の運行について協議の申出のあった路線について、別添のとおり「生活交通維持・確保計画」等を定めたので公表します。

平成29年6月9日

千葉県バス対策地域協議会千葉分科会

(事務局：千葉県総合企画部交通計画課内)

電話043(223)2063

別記第 1 1 号様式

千葉県バス対策地域協議会第 1 回分科会協議結果総括表

分科会名： 千葉分科会

協議年月日： 29年 3月31日

(生活交通維持・確保計画)

協 議 路 線				関 係 市 町 村	協議結果（生活交通維持・確保計画（原案））							備考
事業者名	路線名	起 点 ・ 終 点 (経 由 地)	協 議 申 出 内 容 (実施予定年月日)		運 行 形 態	運 行 ル ー ト	運 行 時 刻 回 数	運 営 主 体 等	実 施 時 期	費 用 負 担 等	そ の 他	
小湊鐵道株式会社	大多喜牛久線	大多喜車庫・牛久駅 (鶴舞)	国・県補助を受けて運行を維持する。	市原市 大多喜町	生活路線として不可欠であるため、国及び県の補助を受けて運行を維持する。							
小湊鐵道株式会社	大多喜牛久線	大多喜車庫・牛久駅 (循環器病センター)	国・県補助を受けて運行を維持する。	市原市 大多喜町	生活路線として不可欠であるため、国及び県の補助を受けて運行を維持する。							
小湊鐵道株式会社	塩田ロングウッド線	塩田営業所・ロングウッドステーション (浜野駅東口)	国・県補助を受けて運行を維持する。	千葉市 市原市 長柄町	生活路線として不可欠であるため、国及び県の補助を受けて運行を維持する。							

生活交通維持・確保計画（原案）等に対する意見募集の結果について

平成29年3月31日付けで開催した千葉分科会に係る「生活交通維持・確保計画」等の決定に当たり、平成29年4月19日から同年5月2日まで計画原案に対する意見を募集したところ、塩田ロングウッド線（小湊鐵道株）について提出された意見及び検討結果の概要は次のとおりです。

- 1 意見の提出件数 1件
- 2 意見の概要と検討結果 以下のとおり

意見の概要	検討結果
菊間団地に、乗り入れてみてはいかがでしょうか？	<p>小湊鐵道株に確認したところ、現在、菊間団地に乗り入れている系統として、浜野駅～菊間団地間、八幡宿～菊間団地間の2つの系統がありますが、両系統ともに、利用者が少ないため、減便しての運行を行っており、菊間団地におけるバス利用者自体が減少していると判断しています。このため、乗り入れたとしても利用者増は見込めないものと考えております。また、菊間団地に乗り入れた場合、15分程度所要時間が増えてしまうという問題もあります。</p> <p>このため、塩田ロングウッド線の菊間団地への乗り入れについては、実現は困難であると判断しているとのことです。</p>